

令和3年度 地域自治会への老福認識度アンケート（集計）

彦根市南老人福祉センター

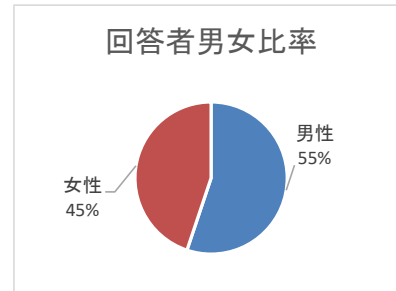
《実施期間》 令和3年11月1日～11月末日

《回答者》 292名（男性：161名／女性：131名）

1. 男女比率

男性	161
女性	131

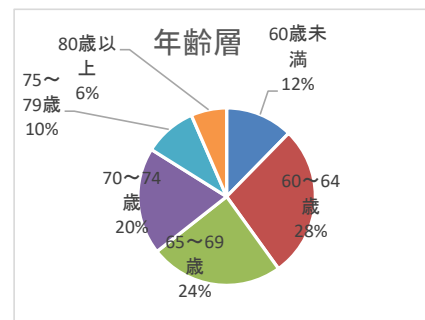
回答者は、男性が若干多く55%であった。利用者では女性が圧倒的に多いので、男性の利用が増えるような講座や自主事業などを考えていく必要があります。



2. 年齢層

60歳未満	36
60～64歳	81
65～69歳	71
70～74歳	57
75～79歳	28
80歳以上	19

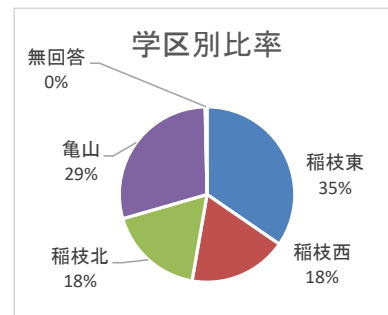
回答いただいた年代では、60歳代が一番多く152名、続いて70歳代85名、60歳未満36名、80歳以上19名と続いています。



3. 学区別比率

稲枝東	101
稲枝西	53
稲枝北	52
亀山	85
無回答	1

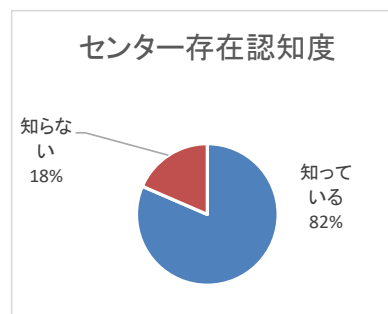
稲枝東が一番多く101名、続いて亀山85名、稲枝西53名、稲枝北52名の方から回答をいただきました。



4-1 南老人福祉センターの存在認知度について

知っている	238
知らない	54

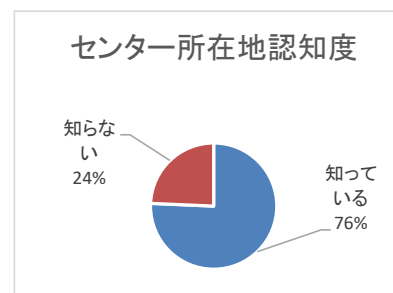
南老人福祉センターは平成4年に建設されて30年たち、存在の認知度も高いという結果でした。



4-2 南老人福祉センター所在地認知度について

知っている	221
知らない	71

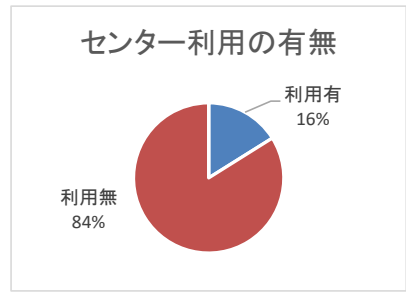
センターの所在地を知らない方は、71名で全体の約4分の1ありました。



4-3 南老人福祉センター利用の有無について

利用有	47
利用無	245
無回答	0

センターを利用された方は約16%と低い結果でした。存在は知っていても利用されておられない方も多く、多くの方に来ていただけるような魅力的な取り組みが必要であると考えます。

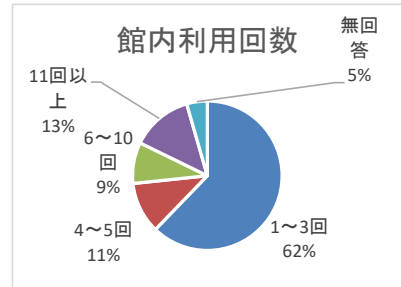


4-3 南老人福祉センター館内利用回数について（年間）

(1)

1～3回	28
4～5回	5
6～10回	4
11回以上	6
無回答	2

年1～3回の利用が大半を占めており、講座やクラブ活動など繰り返し利用していただけるような取り組みを増やしていく必要があると考えます。

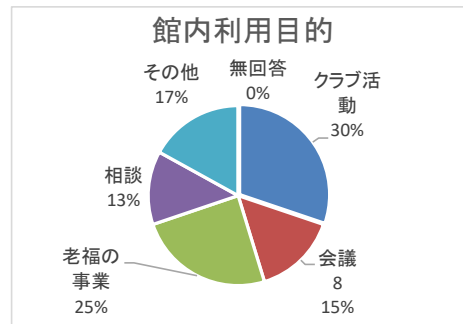


4-3 南老人福祉センター館内利用目的について

(2)

クラブ活動	16
会議	8
老福の事業	13
相談	7
その他	9
無回答	0

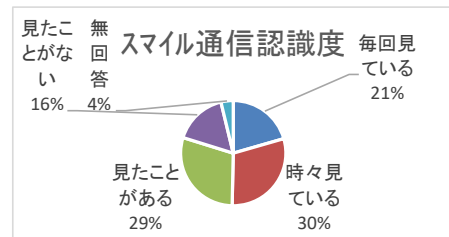
ここ2年ほどクラブ活動や行事等が開催できず、利用が少なかった影響も見受けられます。新しいクラブの設立への働きかけも取り組んでいく必要もあります。



4-4 南老福発行の「スマイル通信」について

毎回見ている	60
時々見ている	87
見たことがある	86
見たことがない	48
無回答	11

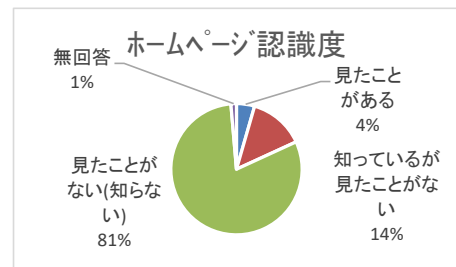
稲枝・亀山地域への情報発信として「スマイル通信」を月1回発行し自治会回覧しています。「見たことがある」と回答された方も含め約8割の方に浸透している結果でした。



4-5 南老福センターのホームページについて

見たことがある	13
知っているが見たことがない	40
見たことがない(知らない)	235
無回答	4

ホームページについて、見たことがある方は4%しかなく、ほとんどの方が利用されていません。多くの方に見て魅力的な内容で発信していくことが必要と考えます。



5-1 当センターへのご意見

「このような講座、教室、趣味の会」あれば参加したいと思われる内容をご記入ください。

《参加したい講座等》

- ▶ 稲枝の歴史、歴史教室 ▶ 気功 ▶ 編み物 ▶ マージャンクラブ ▶ パソコン講習会 ▶ 映画
- ▶ 花の寄せ植え ▶ 花壇づくり、園芸 ▶ 健康体操 ▶ カラオケ ▶ 健康講座 ▶ 洋裁 ▶ ギター
- ▶ 絵手紙 ▶ ウォーキング ▶ パソコン ▶ 料理 ▶ 脳トレ教室 ▶ 身体づくり ▶ 華道
- ▶ BAND活動 ▶ 松の剪定教室 ▶ 男の料理教室 ▶ オカリナサークル ▶ ハーモニカサークル
- ▶ 季節野菜を使った料理教室 ▶ 月に一度の座談会、おしゃべり
- ▶ 日常生活における課題解決ツール制作会 ▶ 稲部遺跡の学習会 ▶ ミニ図書館
- ▶ 今はやりのカタカナ語・ギャル語の意味使われ方を解説する座談会形式の会
- ▶ 他の教室に行っているのでも今のところなし
- ▶ 気になりますが、まだ働いているので考えていない
- ▶ 別に参加したいとは思いません
- ▶ クラブ・サークルの参加者は、同じメンバーの継続だと思っているので、新規入会者を別に募集してもらえると参加しやすい
- ▶ 月1回の歌声広場に参加していましたがコロナ禍の中、中止になりました。また、再開していただきたい
- ▶ 交通の便がなく、なかなか参加できません
- ▶ 日程が合わない日が多い
- ▶ 他にすることが多くて時間が取れない
- ▶ スマイル通信は本年度から見えますがあまり魅力的でない
- ▶ 介護知識、介助方法の演習、認知症の知識等の講座。介護に関する自治会への出前講座
- ▶ 私が余り興味を持ってないことが大きい原因とは思いますが、活動全体が判っていません
- ▶ BAND演奏を通じて福祉ボランティアに参加し、高齢者の人生の一ページに感動をあたえたい
- ▶ ウォーキング 年に何回か市内の目的地を目指して歩く
- ▶ 落語（聴講会）があれば参加したい
- ▶ クラブ・サークル維持がむずかしい
- ▶ カロムの時利用させてもらいました。大変楽しく過ごさせていただきました

斜字で下線のある項目については、現在、開催している講座や活動中のクラブがあります。

皆さまのご意見を参考にさせていただきますが、予算や会場の確保、近隣の施設（みずほ文化センター、稲枝地区公民館など）における講座・サークルの開催状況などを考慮して、今後の事業や講座の計画について検討してまいります。

5-2 日頃の来館時にお気づきの点がありましたらお聞かせください。

- ▶ いつもきれいに掃除されていると感じます
- ▶ マッサージ機を同じ機種にしてほしい
- ▶ 南地区公民館は、マイスリッパ持参ですので、利用する人にはそれが必要かと思えます
- ▶ 車がなければ行きづらいので、例えばサークル等の時学区内をぐるっと送迎してくれる自動車の手配があればいいですね
- ▶ 館内が全体的に暗い感じがするのでもう少し照明など明るくした方がよいと思えます
- ▶ 事務所に声がかかりにくい
- ▶ 清潔さを続けてください
- ▶ 雰囲気が好きです。ホットします
- ▶ 玄関が親しみやすく明るい感じなのはいいのですが、足元等もう少しすっきりした方がよい
- ▶ 窓口で大変親切に判りやすく説明していただいたことを覚えています
- ▶ 小人数でのクラブ活動についても利用させていただきありがたいと思っています

ご意見ありがとうございます。利用者様に気持ちよく過ごしていただくように日頃の清掃、暖かい対応等心がけてまいります。

6. その他

南老人福祉センターに対し、ご意見ご要望があればご記入ください。

- ▶ 勤務先が草津にあり、活動は、草津社協関係が多い
- ▶ 講座、趣味のサークルに時間的な余裕がない為参加できない
- ▶ 会場までの足が確保できない為。参加を見送る
- ▶ もっと自由な地元住民との活動ができるとよいのですが
- ▶ 高校生や大学生のグループとの交流会ができれば楽しいのではないかと思います
- ▶ コロナ禍の内に年を重ねて根気がなくなり残念ながら参加の気力がなくなりました。ありがとうございました
- ▶ H&Hネットワーク事業でお世話になっています
- ▶ 距離的に遠いので行きづらい
- ▶ リーダーの方でも各地域に出向いていただき講座等で業務内容を説明紹介をいただければ（出前講座）
- ▶ 地域サロンをしているのでそこにリーダーが参加してほしい
- ▶ 利用したことがないので、今のところ何もありません
- ▶ 図書などを充実させれば利用する機会が増えるかもしれない
- ▶ 特になが足を運んだことがないので、また機会があれば覗いてみたい
- ▶ 映画館の時間帯を15時に終るようにしてほしい
- ▶ 今は忙しいので参加できませんが、今後参加できると嬉しいです
- ▶ 場所的に距離があり、身近に思えない。各地域で出前講座的に実施することはできませんでしょうか
- ▶ 施設がどのようなものか知らない。家族利用するときに見たり知ったり考えたりするのではないかと感じています
- ▶ 誰でも利用できるのかな？できないとおもっていました
- ▶ 学区によっては高齢者は交通が不便で利用しにくい
- ▶ 日頃から、市民の皆様へ貴センターの存在活動等周知されることを希望します
- ▶ 亀山学区民としては、稲枝地区の施設を利用することに少し抵抗がある。南老人福祉センターは稲枝学区の方々
▶ が利用されるものと認識有、私だけ？
- ▶ 亀山学区住民も参加しやすいセンターにしてほしい
- ▶ 稲枝地区にあるセンターは亀山学区民にとって身近に感じられない
- ▶ 名称「南老人福祉センター」から”老人”を消せないものか（老人しか利用できない感じがするので）
- ▶ 名称に「老人福祉」とありますが、いかにも老人・福祉を強調しているようで、もう少しかわいらしい名称にしてほしい
- ▶ バイクしか乗れないし遠いので講座を受講したくても交通の便がつかないのが残念です
- ▶ 私の母がデイサービスでお世話になっています。とても良くしてもらい喜んでます
- ▶ 事業内容についての認知度が低い ▶PR方法や具体的な活動アピールをもっとすべき
- ▶ 各地域の自治会へのPRも含めもっと”見える形”での活動を期待します。年寄り、家に引きこもりがちです
▶ が福祉センターまで引きこもらないでください
- ▶ 近隣接の住民に情報を送ってくださいホームページのあること等もう少しPRしてほしい
- ▶ デイサービスの利用者がどれくらいおられるかわかりませんが、せっかくの施設なのでショート（入浴等）のサービス受けられるようになれば利用者も増えるのではないのでしょうか
- ▶ スマイル通信にて活動内容をもっとしることができればいいと思います、
- ▶ もっと気軽に利用できるセンターになれば願います ▶このまま静かな空気で運営してほしい
- ▶ 今回 アンケート依頼されホームページを初めてみさせていただきました。改めてスマイル通信もじっくり読ませていただきました
- ▶ センターは介護関係のみと頭で思っていた所がありました。今後は、私自身も教室など参加出来ればと思っております
- ▶ これからの人生（老後）において近くで気軽に立ち寄れるセンターがあることを心強く思います
- ▶ 老福センターが一時閉館されるといううわさを聞き心配しておりましたが、率いた貴法人様が管理されることになりホットしております
- ▶ 地域の者が盛り上げていく必要性を感じております
- ▶ 他の老福センターと比べ、デイサービスセンターの意識が強い

交通の便については、従来から検討課題となっており、公共交通として「愛のリタクシー」を利用しただけのよう説明会の開催などを検討してまいります。

もっと自由に気楽に参加できるよう、また、亀山学区住民の方にも参加しやすい施設に、愛称「スマイル」の浸透や、地域へのいろいろな情報を発信するなど、地域の皆さまが参加しやすい環境づくりを検討してまいります。

多くの皆さまからのご意見ありがとうございました。